

奥玉振興協議会 **スポーツ健康部会スタート** 部会長に佐藤文子さん 8/22

奥玉振興協議会のスポーツ健康部会の第1回部会が8月22日に15名の出席で開かれ、新役員を選出し、事業計画や予算等を協議しました。同部会は、7月25日付けで解散した奥玉体育協会の活動を引き継ぐ形で今年度新たに発足したもので、市スポーツ協会に加入し、スポーツを通じた地区民の体力向上などを目指しています。



新たな部会長には、佐藤文子さん（前体育協会副会長）が選任され、「これまでの体協活動や組織移行の苦労を間近で見てきたので、力不足ですが、皆さんと一緒にやっていきたい。よろしくお願いします。」と挨拶がありました。

また、体協会長を退任した千葉喜代一さんは、「体協会長・副会長を14年間務めた。組織が大きく変わったことで役割をバトンタッチできた。新しい風を吹き込みスタートして欲しい。自分自身も成長し多くを学ばせてもらった。今は感謝しかない。」と思いを語っていました。

その後、部会では当面する行事として第4回奥玉地区民ニュースポーツ大会（9/21開催）の取り組みやスポーツ栄誉賞等の選考、表彰要項の見直しなどの協議が行われました。

秋の全国交通安全運動 9月21日(日)～30日(火)までの10日間



- 運動の重点
- 1) 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品等の着用促進
 - 2) ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯
 - 3) 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

スローガン 「**反射材 わたしとかがやく 夜の道**」

☆ 9月30日(火)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

【東磐井地区交通安全協会奥玉分会】

2026文芸いわい(第39号)作品募集 詩・短歌・俳句・川柳 10月末締切り

- 【自由テーマ】(1) 詩・短歌・俳句・川柳の作品で題材内容は自由、自作のもの
(2) 応募数は、一人につき詩は1篇、短歌5首、俳句5句、川柳5句
- 【特集テーマ】(1) 題材・内容は『大船渡線』に関わるものとし自作のもの
(2) 応募数は、一人につき詩は1篇、短歌1首、俳句1句、川柳1句
※「自由テーマ」「特集テーマ」の両方に応募できる。



応募用紙 奥玉市民センターにあり、希望者にお配りします。
締め切り 令和7年10月末日
応募先 奥玉市民センター（電話：0191-56-2950） 又は千厩芸文協事務局まで

令和7年9月中旬～10月初旬の主な行事予定

日	曜日	時間	行事内容	場所等
16	火	9:00	あらたま水曜塾～おとな版～③「かまばた織体験」	興田市民センター（移動研修）
18	木	9:30	せんまや里山塾「食べて健康コース④」	奥玉市民センター
19	金	8:30	せんまや里山塾「ガーデニング実践コース④」	宮城県加美町（移動研修）
20	土	13:30	第61回東磐井地区交通安全大会	東山地域交流センター
21	日	9:00	第4回奥玉地区民ニュースポーツ大会	維新館・おくらんど
4	土	13:30	学びの土曜塾⑤「カラーサンド教室」	奥玉市民センター
8	水	8:00	あらたまウォーキング⑥「街中史跡めぐりコース」	盛岡市方面（移動研修）

編集後記

おぐたま歳時記 秋の空



爽やかな秋空のもと、学びの土曜塾④は、八月十日に開催。岩井崎の塩づくり体験・磯遊び、気仙沼大島発着による湾内乗船体験などに十四名が参加しました。子供たちの歓声と笑顔が弾けました。紙面の都合で編集後記は休みます。（達）

“笑顔と自然”あられる奥玉 ～守り・創り・育てる～
奥玉振興協議会だより
Okutama News

第101号
令和7年9月10日
発行：奥玉振興協議会
事務局*奥玉市民センター内
電話：0191-56-2950
FAX：0191-56-2906

第53回奥玉ふるさとまつり
「昭和100年～おぐたまの夏」をテーマに盛会裏に開催

奥玉恒例の夏の風物詩「第53回奥玉ふるさとまつり」は、「昭和100年～おぐたまの夏」をテーマに今年も8月15日に賑やかに開催。地区民等約200名による盆踊りや小学生20名による太鼓演奏、特別出演のIESB(旧金管バンドクラブ)の演奏、レイアロハの皆さんのフラダンスショーなどで大いに盛り上がりを見せました。

また、お楽しみ抽選会や打ち上げ花火も大変好評で、出店や屋台も賑わいを見せました。

会場内には地区民各位の灯籠作品も展示され、「おぐたまの夏」を演出しました。



出会う つながる その先へ 大勢の来場者で賑わい！
いちのせき市民フェスタ25 8/31

体験・発表・物販・飲食など市民活動43団体のブースが出演

この催しは、一関市内で活動する市民活動団体の交流・情報交換の場として2006年より開催されており、今年も体験や発表・物販・飲食など市民活動43団体のブースや「題名のない文化活動発表会」などが千厩アイスアリーナ周辺を会場に8月31日に行われ大勢の来場者で賑わいました。



NPO 響生の展示ブース

奥玉からは、「NPO 法人響生(ひびき)」が出演し、放課後等デイサービス「リトルピース」の活動や障がいのある方とその家族への支援活動などの展示紹介を行い、アイロンピースの作品やアクセサリーのプレゼントも完配していました。

また、当日はJR大船渡線開業100周年イベントとして「のりものあつまれ！inせんまや」も同時開催され、「はたらく車の展示」や「乗車体験」なども多くの子もたちで賑わっていました。



FMあすもの公開放送

第4回奥玉地区民ニュースポーツ大会

- ◆日時：9月21日(日曜日) 午前9時～開会 ◆会場：千厩維新館・おくらんど
- ◆競技種目：シャッフルボード/キンボール/巨大輪投げ/スローイングビンゴ
- ◆主催：奥玉振興協議会(スポーツ健康部会) ◆後援：一関市スポーツ協会



2025 一関市花いっぱいコンクール審査結果 市全体 159 点の応募から選定
一般花壇部門で花貫自治会花壇が「審査員特別賞」 8/8

一関市民憲章推進協議会では花いっぱいコンクールを開催し、花いっぱい運動を実践する地域団体や個人を表彰しています。
 今年度は各地域審査が7月28日から8月1日に、市全体審査が8月8日に行われそれぞれ入賞花壇が決定しました。
 令和7年度は市全体で159点の応募があり、129の団体・個人が入賞しました。市全体審査の表彰については、10月22日(水)開催予定の市民憲章推進大会で行われる予定です。

- 大規模花壇部門
 - ◇地域の部 **優秀賞** 中日向自治会女性部
- 一般花壇部門
 - ◇市全体 **審査員特別賞** 花貫自治会
 - ◇地域の部 **最優秀賞** 花貫自治会
 - 奨励賞** 宝築自治会婦人部
 - 同** 松森ファミリー花壇
- チャレンジ部門
 - ◇地域の部 **銀賞** 宝築老人クラブ
 - ◇個人の部 **金賞** 藤野 至秋



中日向自治会女性部 (優秀賞) 花貫自治会花壇と花殻摘み・草取り作業 (最優秀賞・審査員特別賞)



宝築自治会婦人部 (奨励賞) 松森ファミリー花壇 (奨励賞) 宝築老人クラブ (銀賞) 藤野至秋さん花壇 (金賞)

千厩地域防犯協会 防犯パトロール隊員43名に委嘱状交付・防犯講習会も 9/1

千厩地域防犯協会防犯パトロール隊員への委嘱状交付式が9月1日に市役所千厩支所で行われ、同協会の菅野孝会長より隊員43名(うち新任12名)に委嘱状が交付されました。交付式には隊員や防犯関係者など約50名が出席。菅原由幸千厩支所長から「犯罪のない明るく住みよい地域づくり活動に取り組んで欲しい」と一関市長の祝辞が代読されました。



奥玉地区隊員のみなさん

引き続き、千厩警察署生活安全課の小田光二係長を講師に迎え、「防犯講習会(青パト講習会)」が行われ、千厩署管内の事件・事故等の発生状況やパトロール活動の心構えなどについて学びました。小田氏は、「千厩地域で発生した脅威事犯や不審電話の事案」を紹介しながら注意を喚起していました。

また、第1回の隊員会議が行われ、①地区隊長・副隊長の選出、②青色回転灯装着車両の決定、③年間パトロール活動などについて協議が行われました。

奥玉地区パトロール隊員(8名:自治会推薦) (敬称略)

自治会名	隊員名	摘要	自治会名	隊員名	摘要
大平自治会	加藤 秀夫	新任	天ヶ森自治会	菅野 孝	再任、隊長 (青)
宝築自治会	藤野 仁	再任	町下自治会	加藤 一生	再任、副隊長
中日向自治会	太田 幸	再任	寺崎前自治会	奥村 国彦	再任、副隊長
三沢自治会	吉田 政幸	再任 (青)	花貫自治会	金野 弘之	再任

(青)は青色回転灯装着車両 任期:令和7年9月1日~令和9年8月31日(2年間)

がんばれ奥玉っ子! あらたま基金で奥玉の青少年の活動を応援!
全国大会出場者(サッカー・弓道)に激励金を贈呈 8/13、8/30

千厩FCが全国中学校サッカー大会に東北代表で出場! メンバー2名に激励金 8/13

千厩FC(フットボールクラブ)は岩手県大会で見事優勝し、岩手第1代表として出場した東北大会でも第3位の好成績を残し、第56回全国中学校サッカー大会(8月17日~22日、宮崎県)に出場しました。千厩FCは今年から千厩中サッカー部を母体に室根・桜町・藤沢・萩荘の5中学校27人で活動するクラブチームとなり、初の全国切符を手に入れました。

千厩FCには、奥玉出身の選手も2名おり、当協議会では児童生徒の自主的な活動を支援する目的で設置している「あらたま基金」から、主将を務める千葉空(そら)さん(3年)と藤野結人(ゆいと)さん(2年)の2人に激励金を贈呈し、全国大会での活躍を応援しました。



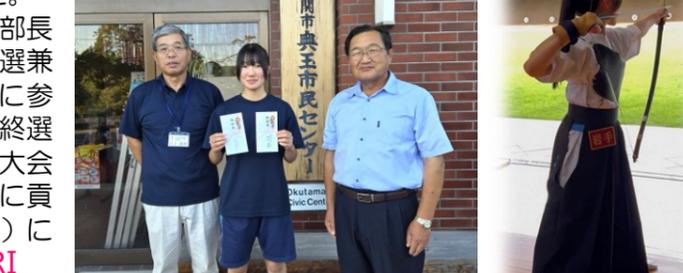
千厩FCの千葉空さん・藤野結人さん 千厩FC応援チラシ

8月18日に行われた全国大会1回戦では、岡山学芸館清秀中(中国/岡山)と対戦し、堂々としたプレーで善戦しましたが、惜しくも0-4で初戦敗退となりました。この経験を糧に!

藤野未織さん(千厩高校3年)が弓道競技(少年女子)で国民スポーツ大会出場! 激励金 8/30

千厩高校3年の藤野未織(みおり)さんは、第52回東北総合スポーツ大会弓道競技(少年女子の部)で優勝し、9月28日から滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会(わた SHIGA 輝く国スポ)に出場することが決定しました。藤野さんにも「あらたま基金」から激励金を贈り活躍を応援しました。

藤野さんは、千厩高校弓道部(21名)の女子部長を務めており、東北総合スポーツ大会(国スポ予選兼ねる大会)の出場メンバー3人を決める選考会に参加。約120名の中から一次選考・二次選考・最終選考と勝ち残り、県弓道連盟の推薦を受け出場した大会では、近的・遠的の両競技とも好成績を収め優勝に貢献しました。今は、毎週土日の強化合宿(盛岡市)にも参加し、腕を磨いています。がんばれ! MIORI



藤野未織さん(中央)への激励金贈呈 (保護者提供写真)

飛ヶ森キャンプ場情報 国内各地からの来訪者を直撃インタビュー

奈良県天理市の船先康司さん(75歳)は7月末から9月末までの2ヶ月間の予定で、東北から北海道をめざした旅の途中で飛ヶ森キャンプ場に3泊。令和5年にも訪れており、その時は名古屋から仙台まではフェリーを利用した軽トラックでの一人旅でしたが、今回は軽乗用車に変更し、川崎市に住む息子や千葉・福島・山形などの知人宅に立ち寄りながらの陸路の旅。目指すのは、北海道大樹町での本格的な砂金掘り体験とのこと。



佐藤兼一さん(左)と船先康司さん

東日本大震災では宮古市や野田村などで被災地ボランティアの経験もあり、今回も立ち寄る予定。植木職人の目から「キャンプ場内の桜の木を手入れしなければ・・・」との感想も頂いた。「水洗トイレも綺麗で無料はめずらしい」とすっかり気に入った様子。



バイク旅の片桐 肇さん

神奈川県茅ヶ崎市から訪れた佐藤兼一さん(58歳)は、8月8日から一週間ほどの休暇を利用して青森県下北半島をめざした旅の途中。飛ヶ森キャンプ場はネット検索で見つけ初めて訪れたとのこと。これまでバイク旅を楽しんできたが、今回はホンダS660スポーツカーでの一人旅。東北の旅が大好き、下北半島仏ヶ浦の神秘的絶景が楽しみと話していた。初めてキャンプ場で出会った2人は、旅の想いを語りながら交流を深めていました。

また、8月末には群馬県安中市から来訪の片桐 肇さんを巡回中に直撃インタビュー。休暇を4~5日利用して東北方面をバイクで一人旅。「クマは出ないよね。今日は「まきばの湯」が定休日で気仙沼の銭湯まで行ってきました」とのこと。旅の様子は自身のユーチューブでも紹介されています。